

みんなで考えてみよう ごみ減量、身近にできること

ごみの減量は、「誰かが」という気持ちでは、一向に進みません。「私たちが」という意識を持って、こつこつと実践することが大切です。身近にできることはないか、家庭や学校で話し合ってみてください。



修理して
使おう!

考えるためのヒント

1 もったいない行動をあらためる

- ☆ 給食を残さない
- ☆ ものを修理・交換して長く使う

2 買う前によく考える

- ☆ 簡単な包装で済ませる
- ☆ 再生品を積極的に買う

3 再利用に協力する

- ☆ 資源回収に協力する
- ☆ フリーマーケットを利用する



ハカセから

クイズ 抽選で50人に
「特製リサイクルバッグ」をプレゼント!

リサイクル素材を使った
「ちびまる子ちゃんの買い物袋」。
大変役立ちます。今すぐ応募!



問題

もともとは埋め立て地だった
東区の公園は? 特集を読んでね!

沼公園

応募
方法

対象は小学生。クイズの答え、氏名、学校名・学年、住所、電話番号を記入し、6月23日(木)までに以下のあて先へ。今後、取り上げてほしいテーマもお寄せください。

送付先 市役所広報課

〒060-8611 中央区北1西2

FAX/218-5161

Eメール/kohokakari@city.sapporo.jp

ごみの減量は、市民全員の課題。しかし、「すぐに」「思ったように」減らないのは、健康のためのダイエットと同様です。

そこで、皆さんにも、減量に協力してもらいたい!! 勉強やスポーツと同じく、減量の「こつ」をつかんで、毎日「こつこつ」と取り組んでほしいのです。もちろん、家族みんなだね!



札幌市長
うへだ ふみお
上田 文雄

ごみ処理費用 いくら?

- 1年間に約294億円。
小学校なら、
13校が建てられます。
- 燃やせるごみ袋一つ
処理するのに、
約160円!

えー!
そんなに!



処 理

そう 清掃工場

市内4カ所。昼も夜もなくごみを燃やし、衛生的に処理。余熱の利用・発電もしています。



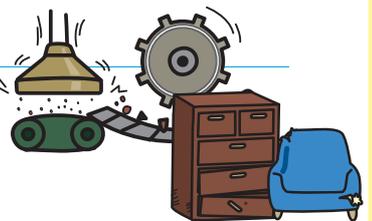
う 埋め立て地

市内2カ所の埋め立て地は、約15年後には、いっぱいになってしまう見込み。新しい場所を探すのは大変難しいのです。



さい 破砕工場

市内3カ所。大型ごみを解体し、「燃えるもの」と「燃えないもの」などに分けます。



資源選別センター

市内2カ所にある施設では、それぞれを種類と色別に分けた後、リサイクル施設に引き渡しています。

- びん → 新たなびんやガラスウール(断熱材)に
- かん 缶 → 新たな缶や自動車の部品に
- ペット ボトル → 卵やフルーツのバックに



プラスチック選別センター

市内に1カ所。異物を取り除いた後、リサイクル施設へ引き渡しています。

- プラス チック → 鉄を造るときの利用物や油に

1位
1位
3位

このページに関するお問い合わせは
環境局計画課 ☎211-2912へ
ごみに関する情報は、
ホームページもご覧ください。

<HP> <http://www.city.sapporo.jp/seiso/>